

網膜硝子体疾患に対する加療後の視機能・構造的変化の評価に関する研究

1. 研究の対象

2013年1月～2024年1月に当院眼科で硝子体内注射あるいは手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

網膜硝子体疾患では、視力低下や歪視など視機能が低下し、多くの場合に何らかの加療が必要です。しかし、加療によりどのように網膜形態が改善し、視力向上に寄与しているかは未だよく分かっていない部分が多いです。そこで、硝子体手術や硝子体内注射による加療を行なった網膜硝子体疾患について、網膜形態・視機能が治療後どのように改善していくのかについて各疾患で検討し、その詳細に明らかにすることを目的とします。そのために、眼科外来で検査した下記のデータについて検討します。

研究実施期間：研究実施許可日～2029年3月31日

利用を開始する予定日：2024年3月22日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：治療開始時年齢、性別、視力・Mチャート、視野などの見ることに関するデータ
および光干渉断層計(OCT)、OCTアンジオグラフィ、レーザースペックルフルオログラフ
ィなどの画像

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

秋田大学大学院医学系研究科眼科学講座 岩瀬 剛

住所：秋田県秋田市本道1丁目1-1-1

電話番号：018-884-6167